

東風吹かば にほひ をこせよ 梅花 主なしとて春を忘るな

東風＝春に東方から吹いて来る風。ひがしかぜ。春風

いつまでも、ヒンヤリ、でも、今年、春の訪れは遅い方が...

福島原発は、まだ多くの人の不安の種になっていますが、大阪までには届かないようです。文科科学省のホームページに、全国の放射線のモニタリング調査結果が、都道府県別に1週間分毎の推移を示すグラフとして発表されています。

裏面に、茨城県水戸市と大阪市のものを紹介してあります。少し見づらいたが、大阪市はほぼ通常と変わらず、水戸市は福島第1原発で水素爆発があったりすると、数値が上がっていることが分かります。

福島原発の事故では、放射能物質の多くが太平洋上に飛散しているといわれています。それはそれで問題なのですが、人の多い陸地にくって不幸中の幸いとはいえます。

毎日ヒンヤリして、早く春の訪れをと、待ち焦がれる思いですが、今年、少し遅い方がいいかと...

春の風は東風、海から陸に吹く。これは、今の福島原発の状況からいうと、あまり望ましくない。放射能物質が飛散する可能性は、まだまだ残っているからです。

『向こう一週間の近畿地方は、期間のはじめは、冬型の気圧配置が強まるため、雲が広がりやすく、北部を中心に、雪や雨の降る所があるでしょう。その後は、高気圧に覆われて、晴れる日が多い見込み』

『最低気温は、平年並か平年より低く、期間のはじめは、平年よりかなり低い所もある見込みです。』(26日～4月1日)

